

たちあらい 議会だより

No.154

平成29年
3月定例会



P2 一般会計予算 最大規模でスタート

P12 町政を問う 一般質問

P18 住民の声が生かされる議会に

P22若い世代が活躍できる場を

全国町村
議会広報
コンクール

入選

一般会計は最大規模のスタート

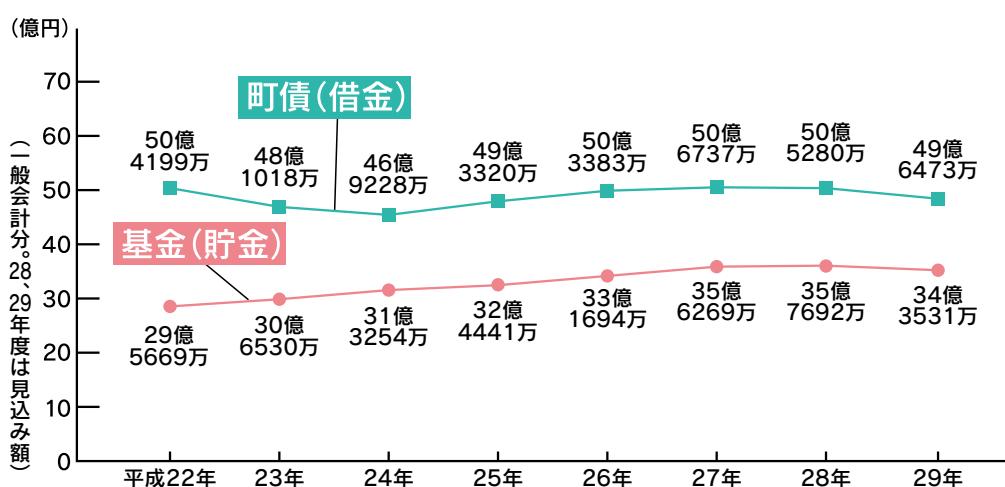
61億9031万円	前年比 2.4% 増	7対4 可決
20億2057万円	0.2% 減	10対1 可決
1億9630万円	9.3% 増	10対1 可決
7441万円	増減なし	8対3 可決
7億37万円	5.8% 減	全員賛成 可決
91億8196万円		

3月定例会は、3月から21日まで19日間の会期で開かれ、29年度の当初予算をはじめ、条例の改正や副町長人事案などを審議し、いずれも可決しました。

一般会計の予算額は61億9千万円と過去最大です。審議では海外事業や定住促進住宅の建設に意見が集中し、賛成7、反対4と賛否分かれる結果となりました。

予算の審議は6～9ページ、条例などの議案は10～11ページ、議案に対する議員の賛否は11ページに掲載しています。

貯金と借金の状況は



借入金である町債は、24年度に47億円まで減少していましたが、ここ数年は50億円程度で推移しています。

一方、町の基金（貯金）は、行財政改革などの取り組みによって増加傾向にありました。近年は学校や公共施設の改修のため減少しています。今後も基金の計画的な活用が求められます。

ふるさと納税が増加、1億円の寄付収入を見込む。支出は福祉関係が4割近くに



収入のうち、町民税や固定資産税などの自前の税収（自主財源）は全体の35.2%で、国・県からの支出金や交付金（依存財源）などが64.8%を占めています。ふるさと納税の寄付は年々増加し、29年度は1億円を見込んでいます。

支出では、医療などの福祉に使う民生費が40%近くになっています。

一般会計

国民健康保険会計

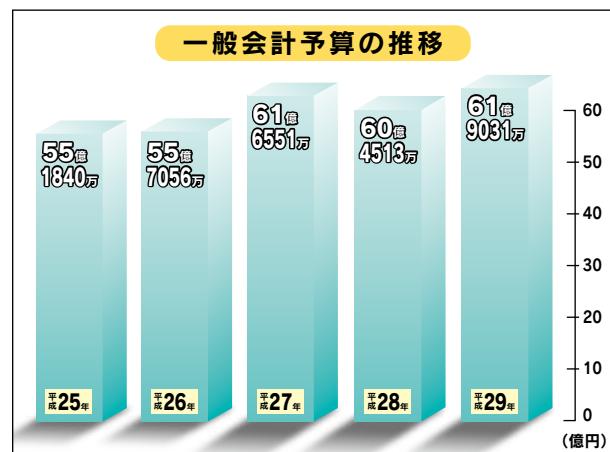
後期高齢者医療会計

土地取得会計

下水道会計

合計

一般会計は1.5億円増。
学校改修などで建設費が増加



ここ3年ほどは、学校施設やドリームセンター、役場庁舎などの大規模改修が多く、予算額が大きく伸びています。



改修が完了したドリームセンター。
住民参加のカフェもオープン

議会がチェック

教育用の情報 機器を購入

タブレットPCを導入し、授業での活用をはかる

3626万円

本郷学童保育所 2棟目を建設

児童数の増加により新設

2107万円



2棟目の定住促進 住宅を建設

国の交付金を活用し、人口対策として住宅を建設する

2億4735万円



大堰小を改修

特別教室の移設や、給食棟の老朽化とともに実施

6311万円



今年の予算のなかで、新たに始まる取り組みや注目の事業を集めてみました。
税金が正しく使われるよう、これから1年間議会がチェックします。



今年の注目事業

産地パワーアップ事業

高収益化にむけた
取り組みを支援

6245万円

総合計画を策定

町の長期計画が30年度
で目標年次を迎えるため、
新たな総合計画を策定

522万円

地域ブランドを推進

町の地域ブランド
力を高めるため、
国内外でPR活動
や販路拡大を図る

1273万円

今村天主堂の 耐震を診断

国重要文化財に
対し町からも
補助を実施

277万円

暗渠排水を整備

水田などの生産
効率向上のため
排水管を設置

1億733万円



本郷学童保育所の今後は



ますます充実が必要(学童保育所)

議員 本郷の学童保育が2つに分割された経緯は。

課長 適正人数は35～40名だが、70名を超えたので28年に2学童とし、29年度に施設を増設する。

学童保育料の減免実施を

議員 県が一部減免を打ち出したが町の対応は。

課長 生活保護家庭は全額、低所得者は半額補助になると思うが、詳細は内部で協議したい。

体操教室の充実を

議員 介護予防のための体操教室の運営方法は。

課長 元気体操は17分館で実施し、町の運動指導士が担当する。委託金は639万円で、校区センターでの健康体操教室とサポーター育成をしてもらうもの。

今村天主堂の耐震診断は

議員 診断事業費と地元負担は。

企画監 2か年の事業で総額約4500万円。国が50%、県が5.5%、町が17%程度を補助する。地元には400万円ほどを2年間負担していただく。

どうなった 議会からの 提言

昨年の決算特別委員会で議会から提出した意見に対し、町から回答がありました。

1 エアコンの設置、トイレの改修など教育環境の充実を

答 今後は大堰小、大刀洗小、中学校の校舎改築を控えており、工事費や維持費もかかるのすぐには難しい。保護者や学校にアンケート調査し検討したい。

2 避難所の安全確保は

答 本郷は金網入りガラス、大堰は飛散防止フィルム入りの合わせガラス。大刀洗、菊池は検討したい。

3 地方創生補助金の有効活用を

答 町の魅力発信と観光客の獲得を柱としている。29年度は9事業、600万円の予算で効果を上げたい。

4 住民協議会・事業仕分けのあり方は

答 行政の事業を町民に自分事として捉えてもらい、いつしょにまちづくりを考える。28年度は防災について4回協議した。29年度は身近に検討できるテーマを選びたい。

5 地域おこし協力隊の活用を

答 28年9月に町の情報発信担当者として1名採用。今年は外国からの人を呼び込むインバウンド・観光専任として1名採用する。

国外PRに議論が集中

予算委員会の自由討議では、2棟目の住宅建設と、香港でのPR事業に議論が集中しました。本会議では7名が討論に立ち、賛成・反対それぞれの立場から意見を述べました。



定住促進住宅の是非は

- 人口対策に有効
- 入居率が下がったら町の持ち出しが発生するのでは
- 民間に資金や管理を任せ、町職員の負担も少ない
- 30年間におよぶ事業の採算は保証できるのか

自由討議

香港事業の必要性は

- 委託先は海外展開の実績もあり期待できる
- シンガポールの検証もないままの進出は認められない
- リスクは高いが、乗り越えない成功はない
- 誰がもうかって誰が喜ぶのか。町民の要求でもない

反対

賛成

一般会計予算への

討議



林



花等



平田(利)



平山



長野



平田(康)



黒木

30年後のリスクを負つてまでの住宅建設には反対。まちづくりのビジョンがないままの場所設定は疑問。香港事業は目的、根拠、委託内容も曖昧で認められない。

町内にはアパートも分譲住宅も充分にあり、行政が建設るべきではない。海外事業は、シンガポールの検証もしないまま香港への事業を進めることを危惧する。

住宅建設費の算出根拠が不明瞭であり、PFーありきで進められているのは危険。将来町のお荷物になるのではないか。

町が建設する住宅は3LDKであり民業圧迫にはならない。国庫補助金100%の事業には安易に乗るべきではないが、何らかの形で町をアピールする必要はある。

「大刀洗よかマチ創生プロジェクト」の目標を達成するための施策が多数盛り込まれ、各課で十分に検討された意欲的な予算となっている。

審議の結果、一般会計の予算案は賛成7、反対4で可決しました。

補正予算

定住促進住宅

2棟目の債務負担を承認



1棟目(菊池)の落成式

28年度の補正予算では、2棟目の住宅建設を行うための債務負担行為を賛成多数で承認しました。総額6億5千万円で、最長30年間にわたる支出が認められます。

このほか、国民健康保険会計など3件の補正予算も可決しました。

④債務負担行為とは

予算は单一年度で完結するのが原則だが、1つの事業や事務が单年度で終了せずに後年度においても負担(支出)をしなければならない場合に、あらかじめ後年度の債務を約束することを予算で決めておくこと

補正予算の一覧

区分	増減額	変更後の総額
一般会計	1億696万円	61億6734万円
特別会計	国民健康保険	3226万円
	後期高齢者医療保険	994万円
	下水道事業	△3141万円
	土地取得	0
		20億6518万円
		1億8793万円
		7億1055万円
		7441万円

住宅建設と

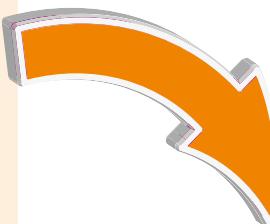
非正規職員の待遇改善は

- 嘱託職員の勤務時間短縮は業務に支障ないか
- 日常的な業務には正規職員を配置すべきでは
- 社会人採用など多様な人材の確保を

遊具の修繕補助は適正か

- 行政区が管理する児童遊園遊具は、修繕・撤去費用の4割を町補助としているが以前はもっと高い補助率だったのでは

※4月時点で、町の補助率を5割に改定するとの報告がありました。



債務負担に反対する 修正案は否決

修正案への賛成討論
(支出を認めるべきでない)
平田利治、平山賛治

修正案の提出者
林威範

補正予算案に対して、住宅建設分の支出を削除する修正案が提出され、議会で審議しましたが、4対7の賛成少数で否決され、原案が承認されました。

条例など

副町長に中山氏を選任

現副町長の退任に伴い、4月からの後任として中山哲志氏の選任に同意しました。任期は4年間。



中山 哲志氏

中山氏は昭和41年生まれ。県職員として保健福祉部、農政部、秘書室などで勤務し、その間20年4月から当町の副町長を4年務めました。

議員

副町長の再任は初めてだが、適任と判断して理由は。

教育委員

現委員の任期満了に伴い選任。任期は29年4月から4年間。



松本 哲雄氏

人権擁護委員

現委員の任期満了にともない選任し、法務省に推薦します。任期は29年7月から3年間。

中村史朗氏（新）
山内博文氏（再）
中島要一氏（再）

固定資産評価委員

現委員の任期満了に伴い選任満了に伴い再任。任期は29年4月から3年間。

平田美穂氏（再）

町長

過去に保育所の民営化など難しい事業にも取り組んでもらい、実績を上げている。28年度に課長が5人退職するため、新任課長の補佐や町の今後を考え判断した。

議会マメ知識

A どんな人事に議会の同意が必要なの？

Q 地方自治法で定められているのは副町長、監査委員だよ。それ以外も教育委員、固定資産評価委員、選挙管理委員、農業委員などは同意がいるよ。

人権擁護委員は法務大臣が委嘱するから、議会は町長が推薦する候補者が適任か確認する役目だよ。

税 条例の改正

① 個人住民税

住宅ローン減税の適用期限を平成33年末まで延長

② 法人住民税

消費税10%引き上げ時に法人住民税率を引き下げ

現行
100分の9.7

⇒ 改正後
100分の8.4



③ 軽自動車税

(1) グリーン化特例の1年延長

28年度に取得した一定の軽自動車（燃費基準達成車）の税額を軽減 ※ただし新車の1年限り

(2) 環境性能割の創設

消費税10%引き上げ時に自動車取得税を廃止し、軽自動車税に環境性能割を導入

3月議会では、人事の承認や同意、条例の改正などを審議し、いずれも可決しました。

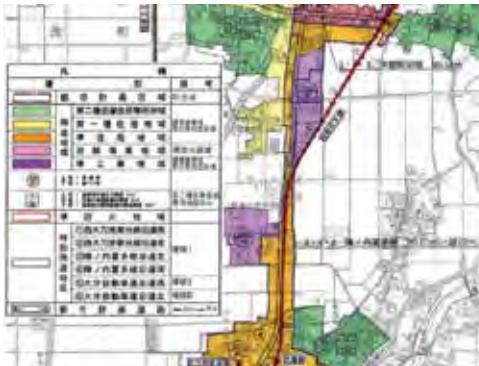


農業分担金の徴収を改定

暗渠排水事業は、28年度までは農業者から10アールあたり1万円を寄付金として収納していましたが、本年度から2万5千円を分担金として徴収します。



都市計画区域の変更



県全域に55あった都市計画区域が13に統合されます。大刀洗は北野と統合され、北野大刀洗都市計画と名称が変わります。町の都市計画を変更する場合は、現行どおり大刀洗町都市計画審議会の中で決定します。

課長

同じ事業なのに負担額が変わるのは不公平では。当初から分担金とすべきだったのではないか。

国の交付金が減額となつたため、町が半額補助しても農家負担は増える。開始当時は寄付金が最善だったと考える。

◆職員条例の改正◆

国の法改正にともない、介護・育児などに関する職員の休業条件を変更します。

- 1 育児休業の対象を拡大
- 2 介護時間の分割など
- 3 配偶者の海外勤務などへの措置

Q 都市計画ってなあに?

A 都議会マメ知識

私はこう判断

(○…賛成、×…反対)

※議長は採決に加わりません。

29年度 予算	一般会計		安丸 真一郎	黒木 徳勝	森田 勝典	林 威範	平田 利治	松熊 武比古	長野 正明	平田 康雄	高橋 直也	平山 賢治	花等 順子	山内 剛
	特別会計	国保、後期高齢者	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—
28年度 補正予算	土地取得	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	—
	下水道	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	一般会計（修正案）	×	×	×	○	○	×	×	×	○	○	○	○	—
人 事	一般会計（原案）、土地取得特別会計	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	×	×	—
	国保、後期高齢者、下水道特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	副町長の選任	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	退席	—
条例改正 町道認定	教育委員の任命、固定資産評価委員の選任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	人権擁護委員候補者の推薦（3件）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	職員の休業等に関する条例改正（3件）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	税条例の改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—
	分担金、都市計画、町道認定（3件）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—



議員

29年度の新規事業として遊具の設置等

教育長 議員
昨年9月に行つた児童遊園遊具の点検結果は、町内17カ所のうち、修繕が必要なものが14。うち緊急対応を要するものが7となつてゐる。

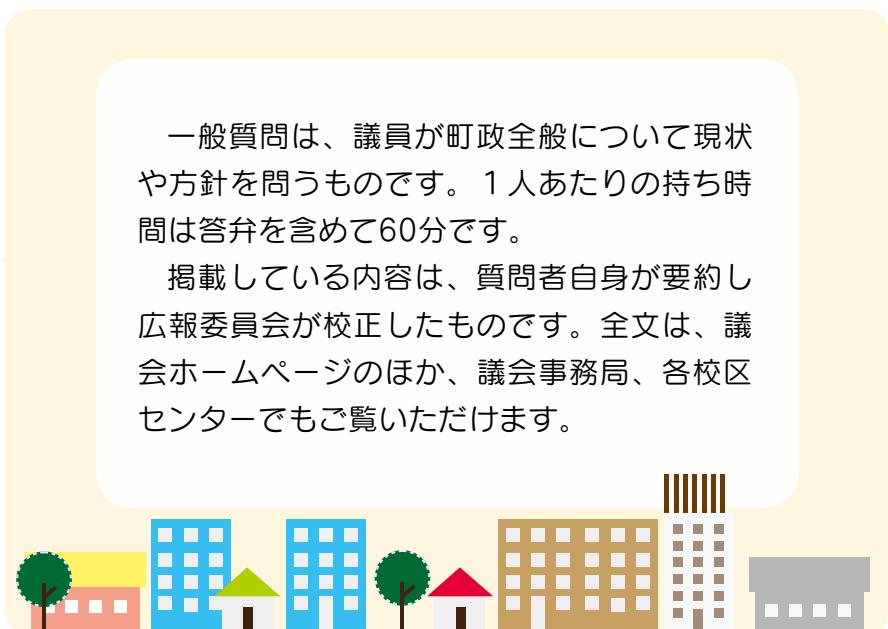
教育長 議員
町が加入する総合保障制度で民有地は対応できないので、各行政区での対応をお願いするようになっている町もあるが。

議員
課長
29年度中に作成したい
指定避難所の運営マニュアルを作成しているのは県内60市町村で刀洗町はどうか。

議員
課長
29年度中に作成したい
町で案を作り、校区への説明や自主防災会での協議を通じ、29年度中に作成したい。



問・避難所運営マニュアルはあるのか
議員
課長
29年度中に作成したい



補助事業があるがどういつものか。



農業振興地域を見直しては

町長 北部の圃場整備が先と考へる

平田 利治 議員



田園が広がる本郷駅周辺

議員 農業振興地域に指定されている区域は農地売買の制約が厳しく住宅開発や企業誘致が進まい要因のひとつになってしまる。町の発展のためにも見直してはどうか。特に駅周辺の第三種農地は再検討を。

町長 農地の転用は簡単ではなく、雇用につながる企業誘致も難しい。見直しは考えていくべきだが、まずは北部の圃場整備が先だと思っている。

議員 近くの幹線道路沿いだけでも見直すべきではない。

課長 北部地区の基盤整備を29年度から約5年間実施したのち、農振整備計画を見直したい。第三種の農振除外は個別に判断したい。

議員 各校区に定住促進住宅を整備する理由はなぜPFI事業か。

議員 業者が責任を持ち維持管理する仕組み。金利は町が払うわけではなく、入居者の家賃から払う考え方である。

課長 町ではなく家賃から払うにも無駄があるのである。

議員 町が目標とする移住・定住促進の施策の1つで、地元要望を含めて検討した。職員の労務負担軽減などで約5千万円有利になる試算が出たほか、資金調達リスクの軽減にもなる。

議員 一番のデメリットは金利。ローンで買うほうが安いという試算はあり得ない。十分な審議を。また、維持管理のシステム

遊具の設置補助事業とは

教育長 費用の40%以内を助成

教育長 民有地にある遊具は、管理する行政区による修繕としており、上限を設定して、取り替えや撤去にかかる費用の40%以内を補助するもの。



使用が禁止されている遊具

町長 作成していないが、避難所開設の方法や管理運営の業務内容について地域防災計画書に記載している。今後、各校区の自主防災会と作成に向けた協議を行っていく。

議員 本当に大刀洗町の発展を願うなら、農振地域を見直し、周辺環境を見直すのが先では。

議員 のつぶやき

町民要望を一括管理し
公表しては

検討していきたい

町長

要望は各担当課や
意見箱、ホームページ
でも受け取っている。対応結

議員
地域包括ケア、防
災、コミュニティスク
ールなど、住民と一体となつ
たまちづくりが必要であ
る。より多くの方から提案
や意見をもらい公表する仕
組みを作れないか。

2棟目の賃貸住宅は
問題では

町長 人口対策として
適切に判断

議員

PFI方式が町に
有利としているが、

町長
他の自治体に比べ
ると民間の空室率は
低く、需要は高いと考える。
人口減を防ぐ政策として推
進している。3LDKで民間
アパートとは競合しないた
め民業圧迫にはならないと
考える。

議員
町は2棟目の賃貸
住宅を建てたいとす
るが、地域一帯や民間住
宅の状況、周辺整備との一体
化など、総合的な計画が不
足しているのではないか。
町が高規格住宅を安価で提
供するのであれば民業圧迫
では。

平山 賢治 議員

課長 金利はPFIのほ
うが高いが、入札率
や管理費を比較して総合的
に有利と判断している。用地
は適切に選定した。



1棟目の建設風景(28年2月)

町長
施設の長寿命化を
目指し、策定に向け
て、改修計画が必要では
あります。検討を進めていく。基金は

議員
下水道を維持する
ための基金積み立て
で、改修計画が必要では
あります。

町長
宅地開発の制限は
考えていない。区域内
の住宅点在は、浄化槽設置
などで費用の縮減を図りた
い。

問・下水道維持管理計画が必要では
策定にむけ検討

課長 渡航人数26名、旅
費408万円で、総費用
は860万円。28年は新型コンテ
ナの輸送実験に参加した。

議員
29年は香港で売り
込むというが、目的
や採算見通しが不十分で
は。

議員
シンガポールへの
野菜など売り込み
は、輸送費が高く採算に合
わないことは当初より指摘
されていたのでは。3年間で
の費用は。

課長 香港のコンサルタ
ントに委託し、町産
品のブランド化とPRを図
る。

問・海外売り込みの費用と反省は

町長 総額860万。今年は香港へ

果は必要に応じ本人に回答し、担当課では施策や業務の参考にしている。

町長



林 威範 議員

議員 現状では、関係者以外に要望や進捗が見えない。基山町では町外者からも提案を受け付け、進捗も公表している。当町でもできないか。



問 2つの河川とも土の堆積や竹木が生い茂る箇所があり、危険なので対策を。

答 対応中

小石原川と二又川の浚渫、伐採を
(黒木徳勝議員、平成28年12月議会)



追跡
リポート

どうなった あの質問は

一般質問で、町長などが「検討する」と回答した内容について、その後の対応状況を3か月以内に報告してもらうことができます。

質問に対する町の回答を報告します。

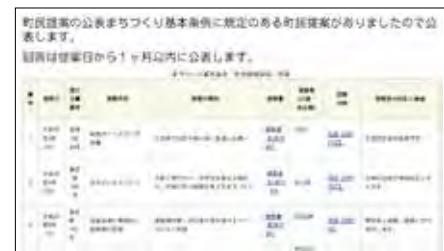


問 非正規職員の待遇は、総務省通達に基づき賃金や一時金引き上げなどの改善を。
全職員の退庁時刻管理は適正か。

答 検討中

職員体制の充実を
(平山賢治議員、平成28年12月議会)

月議会で予算化した)
(※待遇については、3
月議会で予算化した)
退庁時刻管理は実態調査を行い、各課に適正化を通知した。



基山町では1ヶ月以内に回答し公表している

議員 当町は世帯数が増加している。住宅の点在、新規建設に伴う居住地面積の増加は、費用の増大に繋がる。居住地面積の制限、延伸の取り決めが必要になるのでは。

15億を目指し年間5千万を積み立てたい。

要望があるからする、あるけどしない、なくてもする。公表したら公平だと思うけど。

議員の
つぶやき

学校・保育環境の充実を

総務文教厚生委員会



新設された分園で

大刀洗町でも28年度から保育園の待機児が発生しています。町は5つの私立保育園に受け入れ増をお願いしていますが、建物の増設や保育士の確保など容易ではありません。

菊池保育園は元JAの支所を活用して分園を作り、30名の定員増を図っています。園内を視察し、保育士確保の難しさや子どもへの対応の充実などについて懇談を行いました。



教えて考えさせる授業の取り組みが進む

菊池小学校は大規模改修をおこない、2階の渡り廊下新設やトイレ便座の洋式化、中庭の芝生化などが完成しました。授業は「教えて考えさせる」スタイルが定着し、学級間の学力格差が少なくなったとの報告を受けました。

今後も小中学校の大規模改修が予定されており、よりよい教育環境整備に向けて調査研究を進めます。 (委員長 安丸眞一郎)

1月に、町内小中学校の役員の皆さん13名と懇談しました。

教室エアコンの設置、トイレ洋式化は

近年は気温も高くなり、学習への集中、子どもの健康管理などの点から、エアコン設置の必要性について意見を交換しました。

また、生活様式の変化により、洋式トイレの比率向上を望む声が寄せられました。

通学路の安全確保は

地域の懇談会などで、毎年安全の要望が出されていますがなかなか具体化しません。要望のとりまとめ方法など、今後の課題を議論しました。



※議会では町への意見として学校エアコンの設置、トイレの洋式化を求めています。通学路の安全など、お寄せいただいた意見を政策に反映できるよう委員会で協議します。

12議会の視察を受け入れました



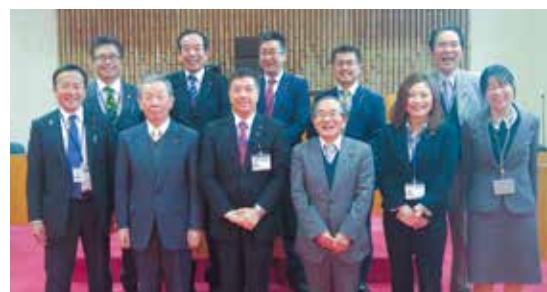
28年度は、全国12市町の議会から視察にお越しいただきました。

広報や議会運営に関する意見交換のほか、町内の史跡の案内など、町のPRにも力を入れています。

5月17日	熊本県上天草市	広報活動
5月20日	宮崎県川南町	議会改革
5月25日	広島県熊野町	広報活動
5月26日	長崎県川棚町	広報活動
7月22日	大分県九重町	広報活動
9月27日	福岡県川崎町	広報活動
10月13日	長崎県川棚町	議会運営
10月13日	熊本県合志市(会派)	議会改革
11月15日	福岡県志免町	議会運営
11月15日	宮崎県えびの市	広報活動
1月27日	沖縄県西原町(会派)	議会運営
2月 7日	佐賀県多久市	広報活動
2月15日	愛媛県西予市	広報活動



長崎県川棚町と



四国からもいらっしゃいました(西予市)

29年度は、こんな課題に取り組みます



総務文教厚生委員会

- ◆地域包括ケアなど、高齢者の介護・健康づくり
- ◆学校や保育園の設備、制度の改善



広報委員会

- ◆編集体制の改善
- ◆住民との双方向型の紙面づくり



議会運営委員会

- ◆議会報告会での意見を集約、反映
- ◆基本条例にもとづき議会運営を検証



建設経済委員会

- ◆河川や道路の改修・管理状況を把握
- ◆自治体による住宅建設を研究



議会改革特別委員会

- ◆議会の活性化に向け先進議会の事例を研究



住民の声が生きる議会に

どのような思いで立候補されたのかなど、議員さんの決意や人となりが分かる記事がほしい。趣味なども含めて12人の紹介を掲載してはどうでしょうか。



末次 由美さん

議会報告会は、意見を言って何かが変わるという実感があれば住民は参加すると思います。聞きっぱなしにならないようしっかりと対応してください。



遠藤 陽子さん

一般質問では、議員が補足の資料を傍聴者に配布することもあり、趣旨が分かりやすかった。

議員の日常的な議会活動も広報に掲載しては。



松本 哲雄さん

議会だよりが読みやすくなつて、友達との会話でも話題にのぼることがあります。校区の会議のときなど、議員が議会報告する時間を作ればみんな聞くと思います。



平田 美穂さん

大刀洗町議会では、8名の住民の方に議会モニターを委嘱し、傍聴やインターネット中継の視聴を通じての意見をお寄せいただいています。年4回の定例会終了後に毎回懇談し、議会の課題を語つていただきました。



議会報告会を年1回以上開催するほか、各種団体との意見交換をすすめます。議会モニターを委嘱し、議会運営や広報のあり方について意見を交換します。

2 広報・広聴の推進

議会報告会を原則としてすべて公開します。議員ごとの賛否は議会だよりで公表しています。

1 情報の公開

町議会は、平成26年4月に議会基本条例を制定しました。議会の最高規範として、情報の公開、討議の充実、政策提言など議会のあるべき姿を明文化しています。

議会改革を
進めています

傍聴席から

こんな声も
いただきました



町の未来を見据えた議論を期待しています。なんでも「住民まかせ」「行政まかせ」にならないよう、それぞれの役割を担える町になればと思います。

議員によっては民意とのかい離があるよう思う。よく調査している質問は説得力がある。

議員の考えを丁寧に説明しないと質問の意図が伝わらない。住民目線で事業が行われているか検証してほしい。

賛成・反対だけでなく、「どうしたら町の未来をつくれるか」の視点で議論してほしい。

議会だよりは結果の報告が多いので、行政に対する議会の提案を積極的に発信してほしい。



インターネット中継のページでもアンケートをご記入いただけます

3月議会の傍聴は15名でした。アンケートへのご協力ありがとうございました。
休日議会は好評ですが、費用や日程の課題もあり実施の是非を再検討中です。



白浜 威人さん

委員会を傍聴してみたら、本会議と違って議員が活発に議論しているので感心した。予算審議の順序が一般住民には分かりにくいので改善できないか。



中島 秀雄さん

今年はなかなか傍聴できず、議会だよりで情報を得ている。地方創生は難しい問題だが、若い人が自由に意見を出せるような場を作ってほしい。議会へのご意見箱なども検討を。



古賀 そのみさん

住民協議会で多くの町民が意見を出しているのに、議会への報告や連携ができていないのはもったいない。議会が積極的に情報を仕入れて提言に反映させてほしい。



堤 静志さん

最終日の本会議を傍聴したが、7名もの議員が討論に立ったので驚いた。それぞの議員が考える課題も浮き彫りになったと思う。

3
議員間の自由な討議により合意形成を図ります。
積極的な調査研究に努め、政策提言を行います。

基本条例にもとづく改革が進んでいるか、条文ごとに毎年検証しています。モニターの皆さんから毎回指摘されている課題もあり、全議員で共に改善を図ります。

全文をCDに収録

声の議会だより

お届けします

町の社会福祉協議会では、「ナレーションサークル風」の協力により、議会だより全文の朗読CDを作っています。町図書館での貸し出しのほか、自宅にもお届けしますのでお気軽にお申し込みください。

社会福祉協議会
TEL 0942-77-4877

手話通訳あります

利用された方の声



関心のある内容の一般質問は、これからも傍聴したい。

報告会は、手話通訳を介して議員と意見交換できる良い機会となりました。

いつも
聞いています



上高橋 原 謙二さん

私たち視覚障がい者は、一般的ニュースはラジオから得ますが、町の動きは議会だよりや行政広報を聞かなければなにも分かりません。朗読CDによって、議員がなにを考え、問題としているかがよく理解できます。

町村議長会 全国議会広報コンクール

2年連続の入選



入賞した150号です

全国町村議長会が主催する議会広報コンクールで、たちあらい議会だよりは291紙の応募のなかから第9位に入選しました。編集や配布へのご協力に感謝申し上げます。

住民の皆さんとの架け橋となれるよう、今後も双方向型の紙面づくりに努めますので、ご意見・ご要望をお寄せください。

今年も
開催します

議会報告会



テーブルごとに懇談します



おもな予算や議論の内容などをお知らせします

7回目となる今年度も、町内4か所の校区センターで開催します。全議員が参加しますので都合のよい日にお越しください。

小テーブルごとの懇談で意見をお聞きし、議会で検討して結果をお知らせします。

5月23日(火) 午後7時

大堰交流センター

5月24日(水) 午後7時

南部コミュニティセンター

5月26日(金) 午後7時

本郷ふれあいセンター

5月27日(土) 午後2時

就業改善センター

※この議会だよりをご持参ください

9月
とりまとめ、政策提言

7月
委員会で対応を協議

6月
分野別に整理し、
常任委員会に付託

5月
議会報告会

報告会で寄せられた意見は、
議会で対応を協議し、町への政策
提言や議会の活動改善に生かし
ます。

生
かします
みなさんの
声

インターネット
配信やつてます



**facebookページ
更新中です**

議会の予定や結果などを
お知らせしています。



大刀洗町議会

<http://www.town.tachiarai.fukuoka.jp/gikai/>

次回定例会の予定

6月13日(火) 開会

一般質問

6月17日(土)

お問い合わせ
☎77-4112(議会事務局)

委 委 委
員 員 員
花 平 安 丸 真 威 賢
等 田 康 一 賢
子 雄 郎 範 治

広報委員長
副委員長
林 平 山 賢
(林)



町民の
「声」

若い世代が

活躍できる場を

床島 とうの
藤野 なおと
直人さん

町が開催している住民協議会は、無作為抽出された住民が参加し、テーマに沿って町の課題を議論するというものです。

私も初めて参加しましたが、参加者の年齢、職業も多彩で、普段関わることのない方々の多様な意見を聞くこと

が開催している住民協議会といふことはあります。そこで、若き人々が、無作為抽出された住民が参加し、テーマに沿って町の課題を議論するというものです。

また、協議会への参加によって議会にも関心を持ち、傍聴にも行きました。日曜議会といふこともあり、若い人も含めてたくさんの傍聴がありました。

私は行政区やPTAで活動する機会はありますが、地域での実績や交流が少ない若い世代にとっては、活動の幅を広げることは容易ではあります。

これまで地域のため尽力されてきた方々は町の宝だと思います。それを次に繋げていくための世代間交流の場と、各世代の力を發揮できる場所づくりが必要ではないでしょうか。議会も二元代表制としての役割を發揮し、より多様な住民の声を反映する場であつてほしいと願っています。



「大切なことは田に思えないんだ」

童話『星の王子さま』での有名な台詞ですが、議会だよりで議会の様子は、見えたでしようか。

試行錯誤を繰り返し、今までにこの回の会議を重ねました。住民の皆さんから「大切なことが見えない」と指摘されながらよう、今後も伝わる紙面づくりに励みます。(林)

編集後記



表紙の風景

大堰小学校の入学式です。例年より多くの新入生を迎えた、地域の皆さんもうれしそうでした。